

食道胃接合部癌の 治療

広島市民病院外科
原野雅生

生活の欧米化とともに増えてきた 食道胃接合部癌

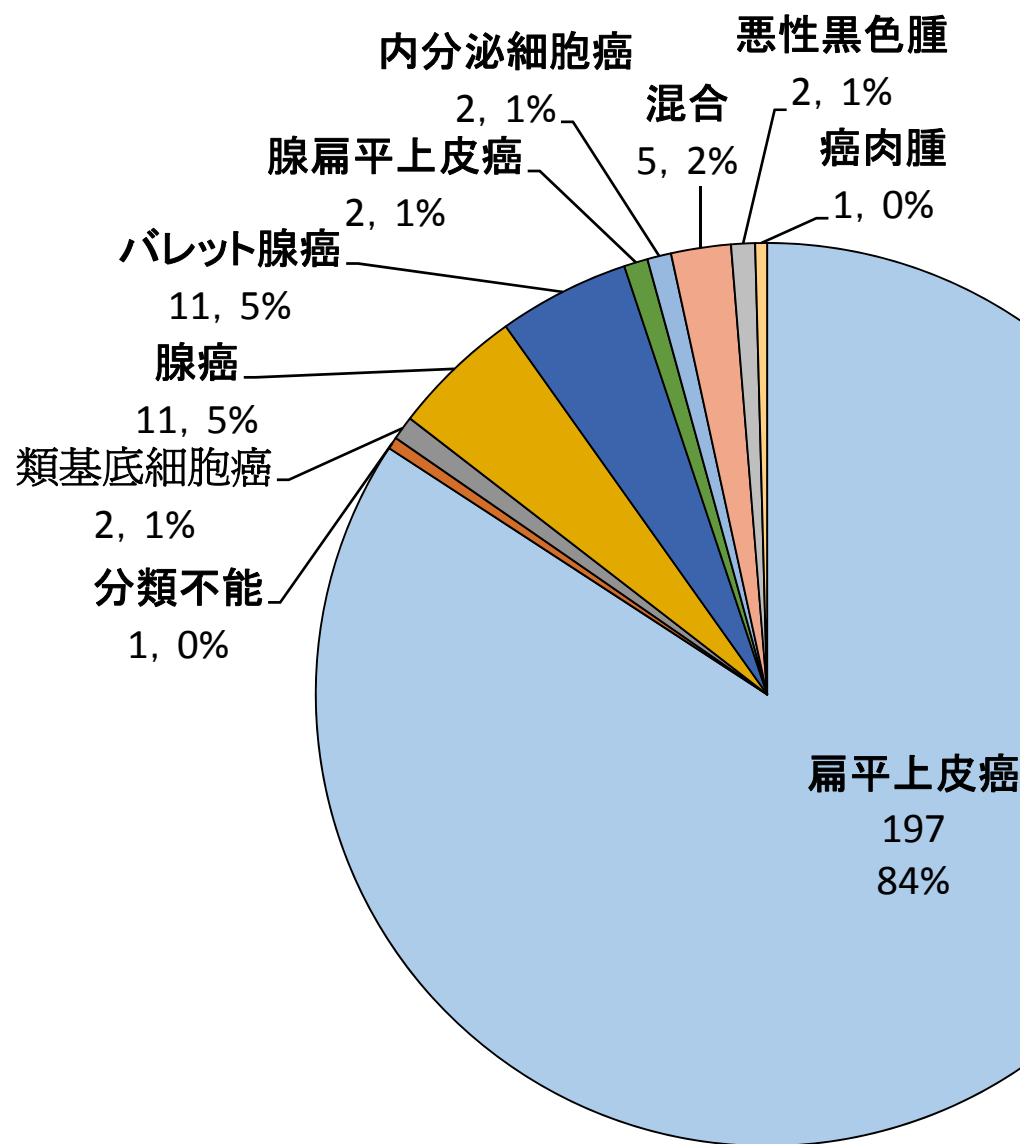


もともとの日本の食道癌の背景

- 食道癌になりやすい人
 - 喫煙家
 - 大酒家 顔面紅潮(ALDH2欠乏)
 - 口腔内が不潔

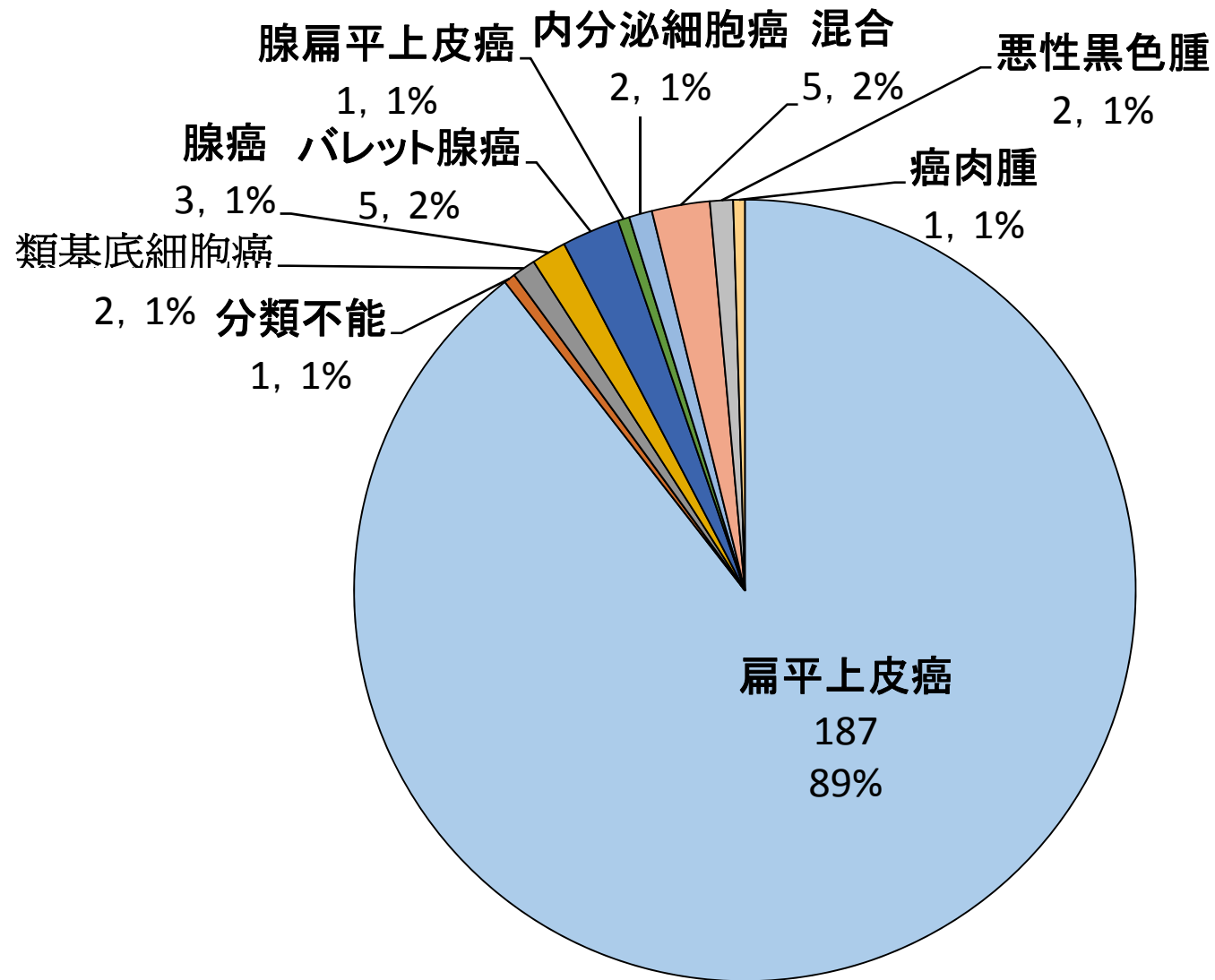


食道癌 組織型分類



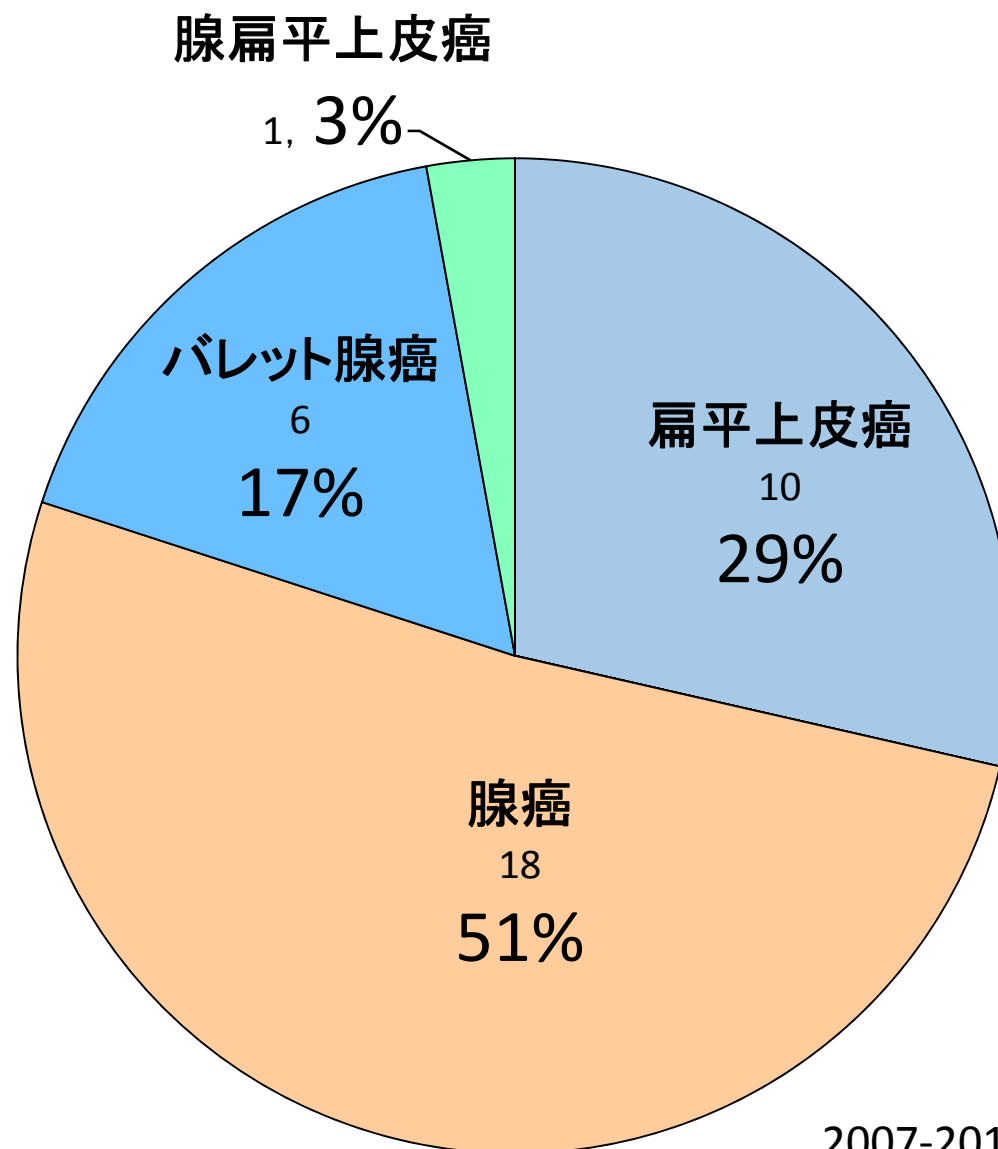
2007-2013 食道癌切除症例 234例

頸部胸部食道癌 組織型分類



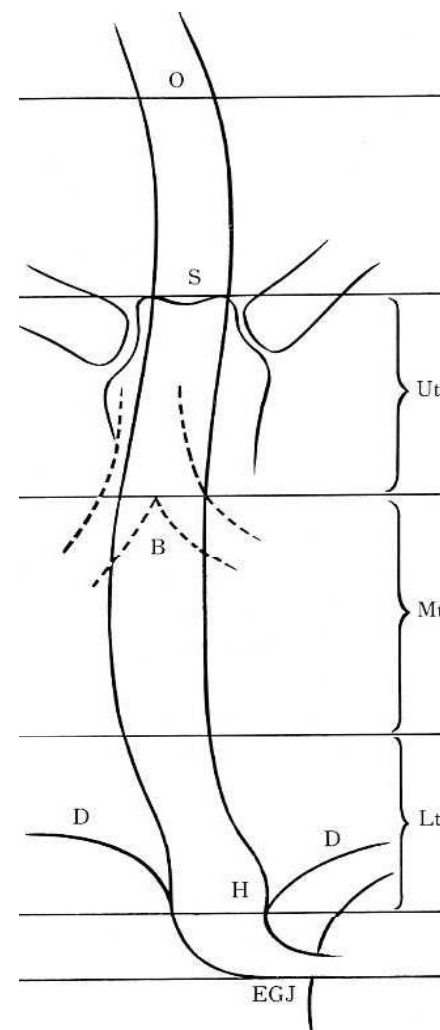
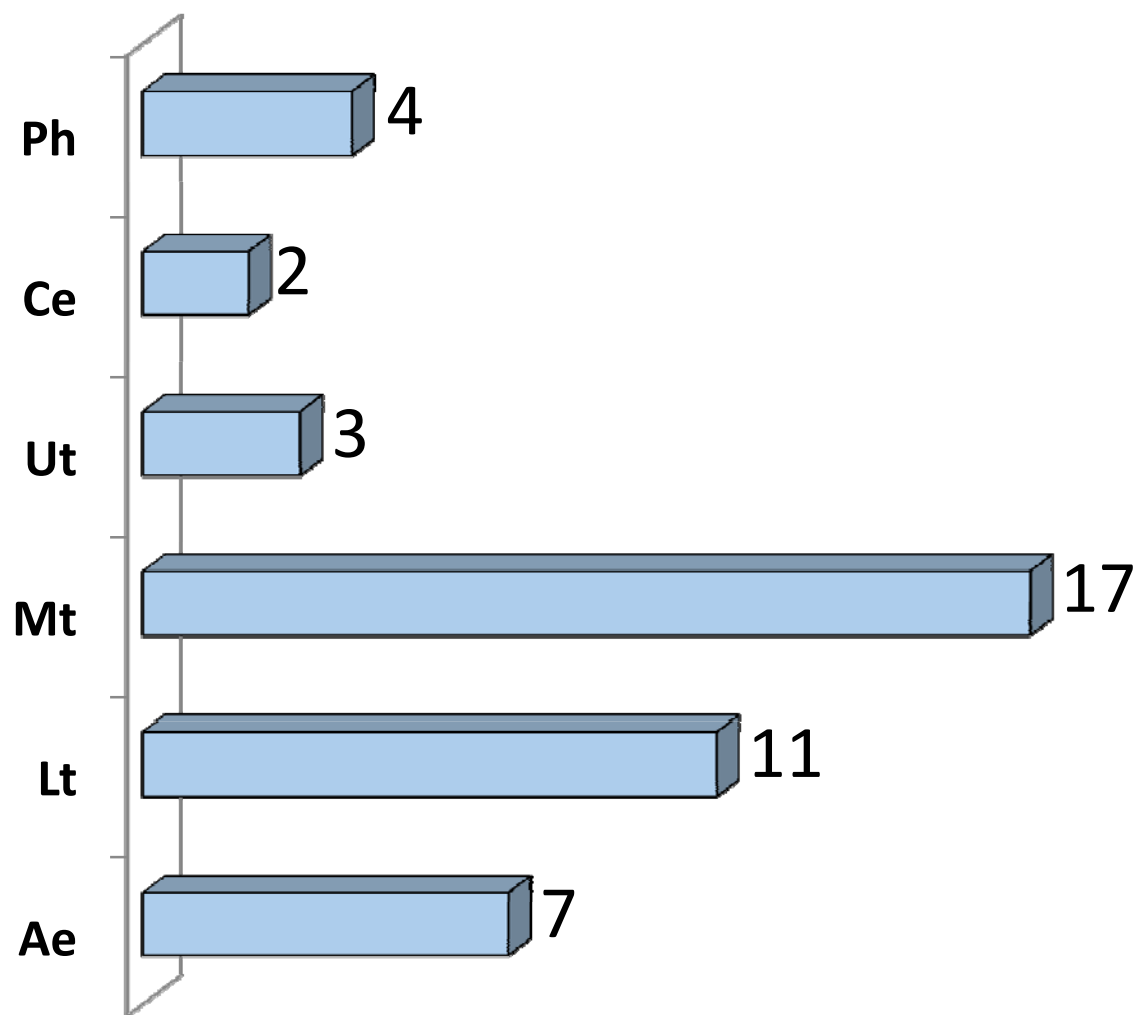
2007-2013 胸部食道209例

腹部食道癌 組織分類



2007-2013 腹部食道35例

2012年食道疾患症例・癌占拠部位





癌は転移するから困る



広範な切除郭清が必要となる

食道胃接合部癌の郭清範囲

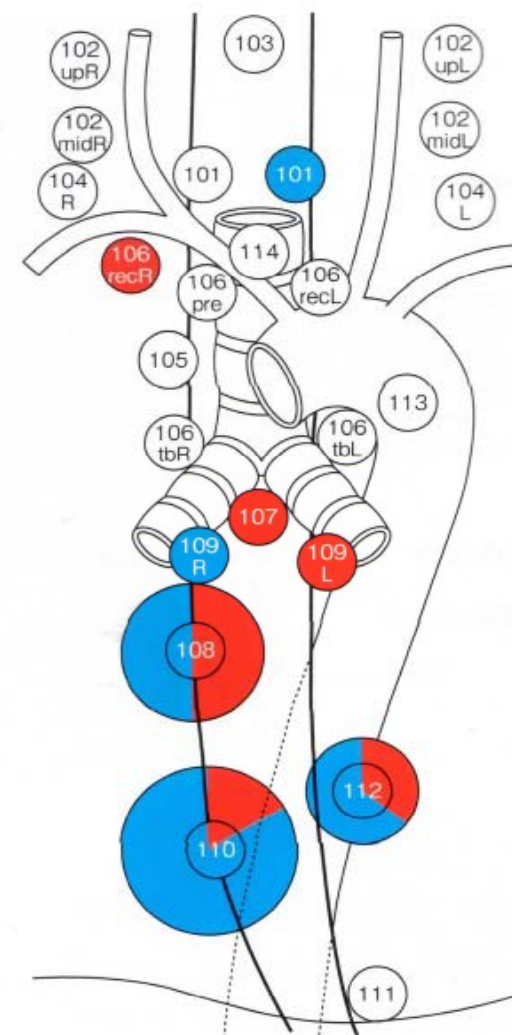
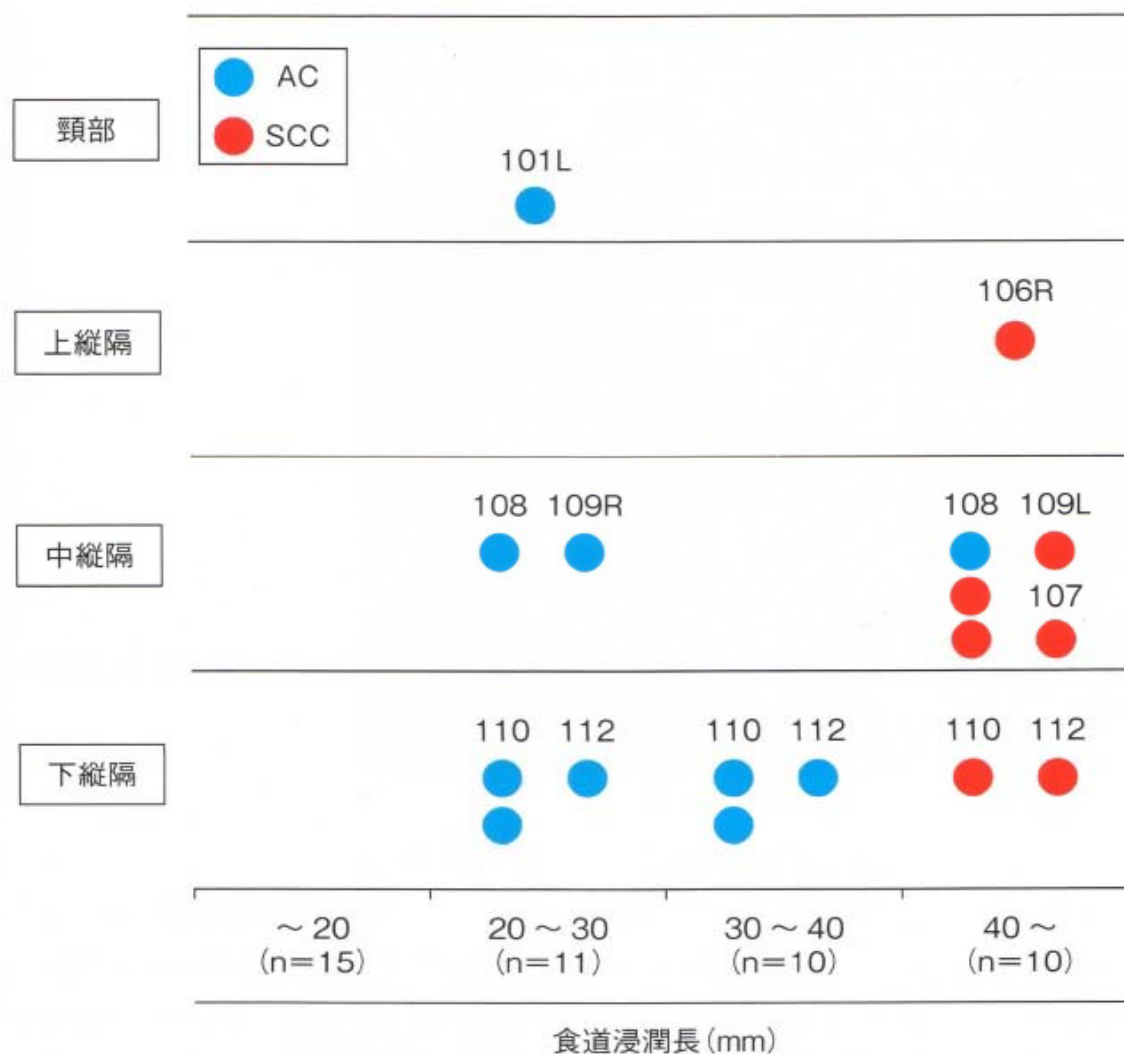


図2 当科における食道胃接合部癌の組織型・食道浸潤長別の縦隔リンパ節の転移/再発部位
数字はリンパ節番号, 円の大小は転移頻度を示す

食道胃接合部癌の郭清範囲

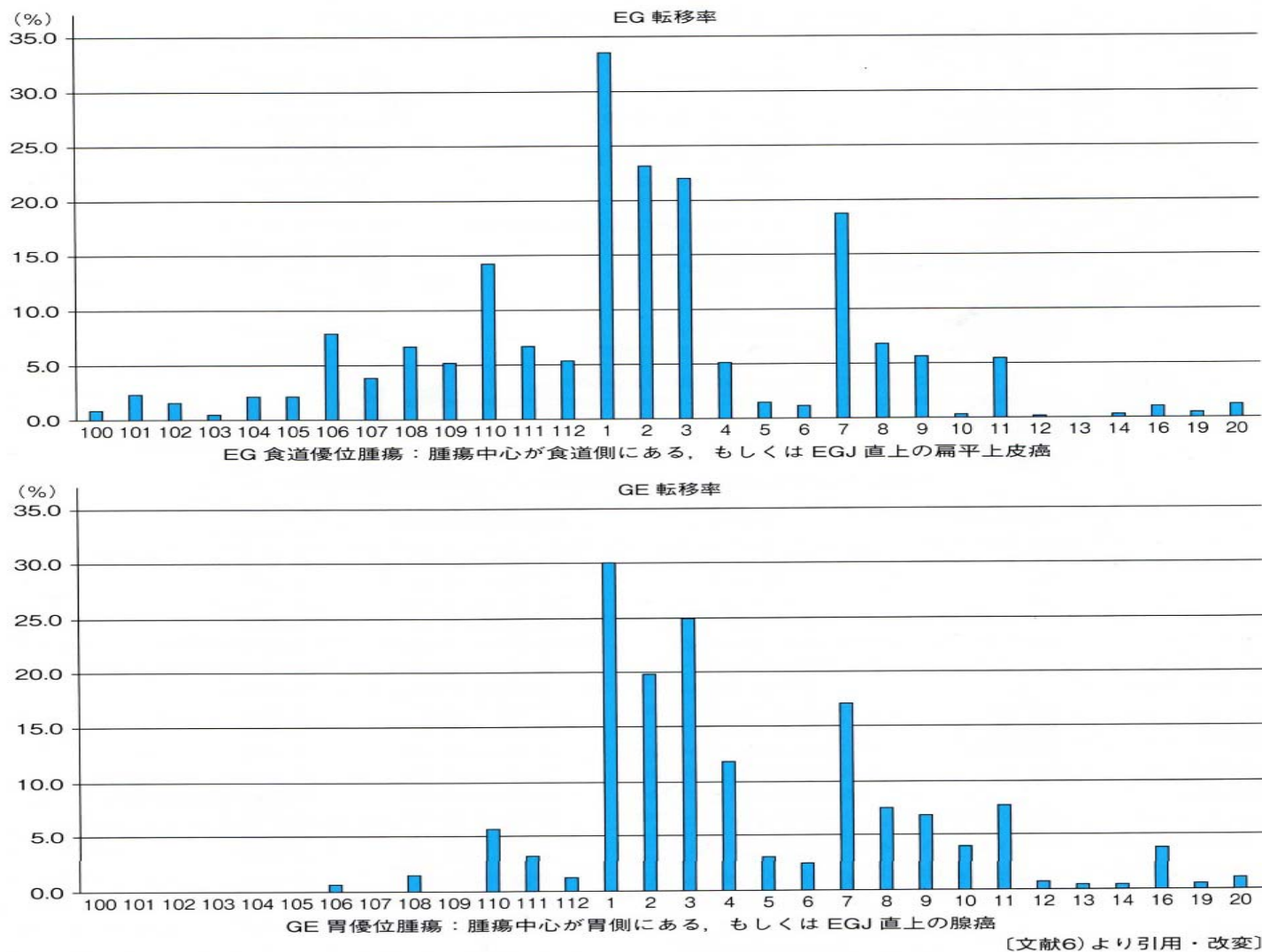
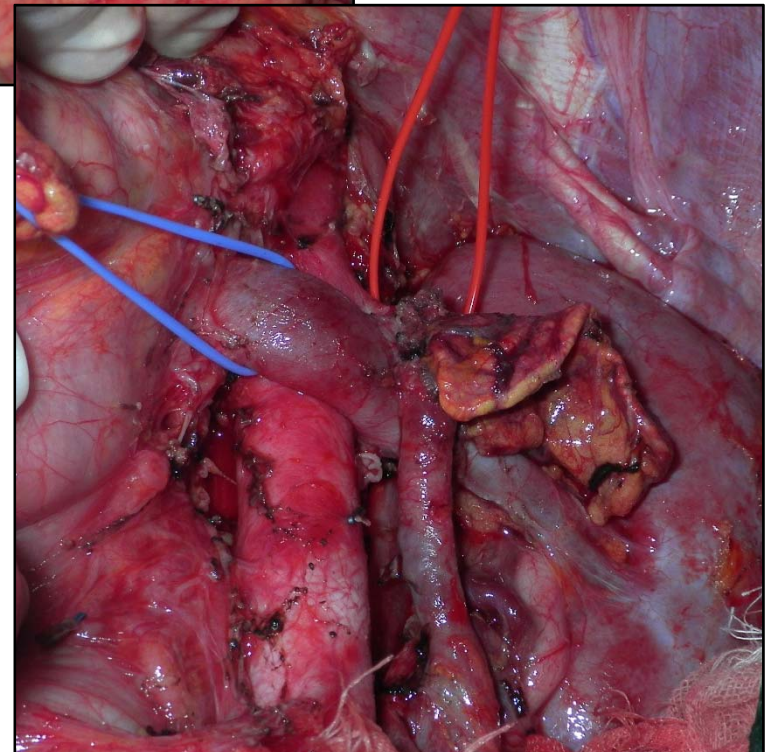
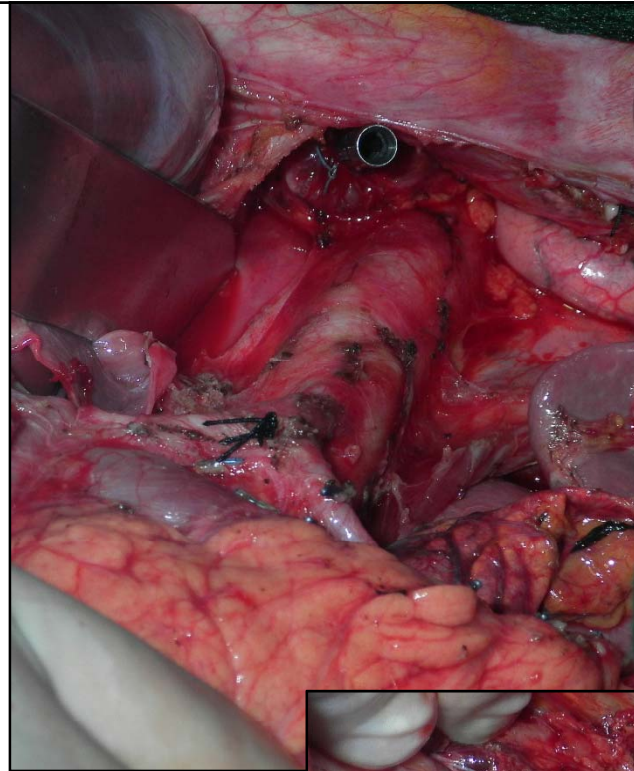
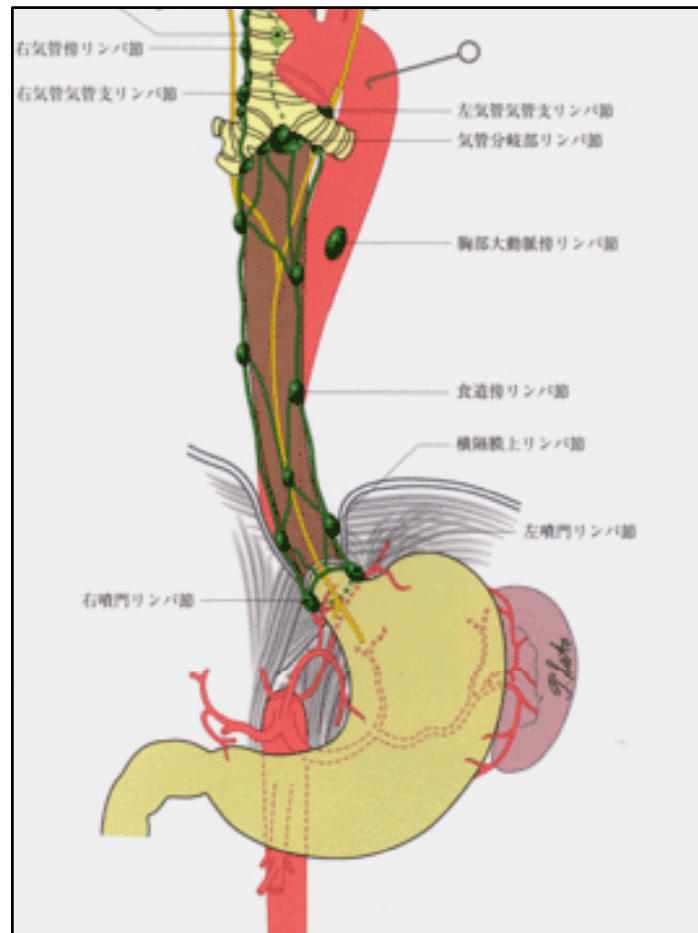


図1 食道胃接合部癌におけるリンパ節部位別の転移率

消化器外科2013.10.食道胃接合部癌の診断と治療
 手術治療：食道外科の立場から(開胸して行う場合)
 -至適郭清範囲から決まる術式選択-

下縦隔郭清と 大動脈周囲郭清



これから

- 食道胃接合部癌は、
至適切除範囲・再建臓器について、
根治性、QOLの面で、
今後の情報の集積が必要である